

令和5年9月9日

教育推進担当

卒業生に関するアンケート調査（企業対象） 集計結果

対象：令和4年度本学卒業生の採用を行った企業

調査期間：2023年8月1日（火）～2023年8月31日（木）

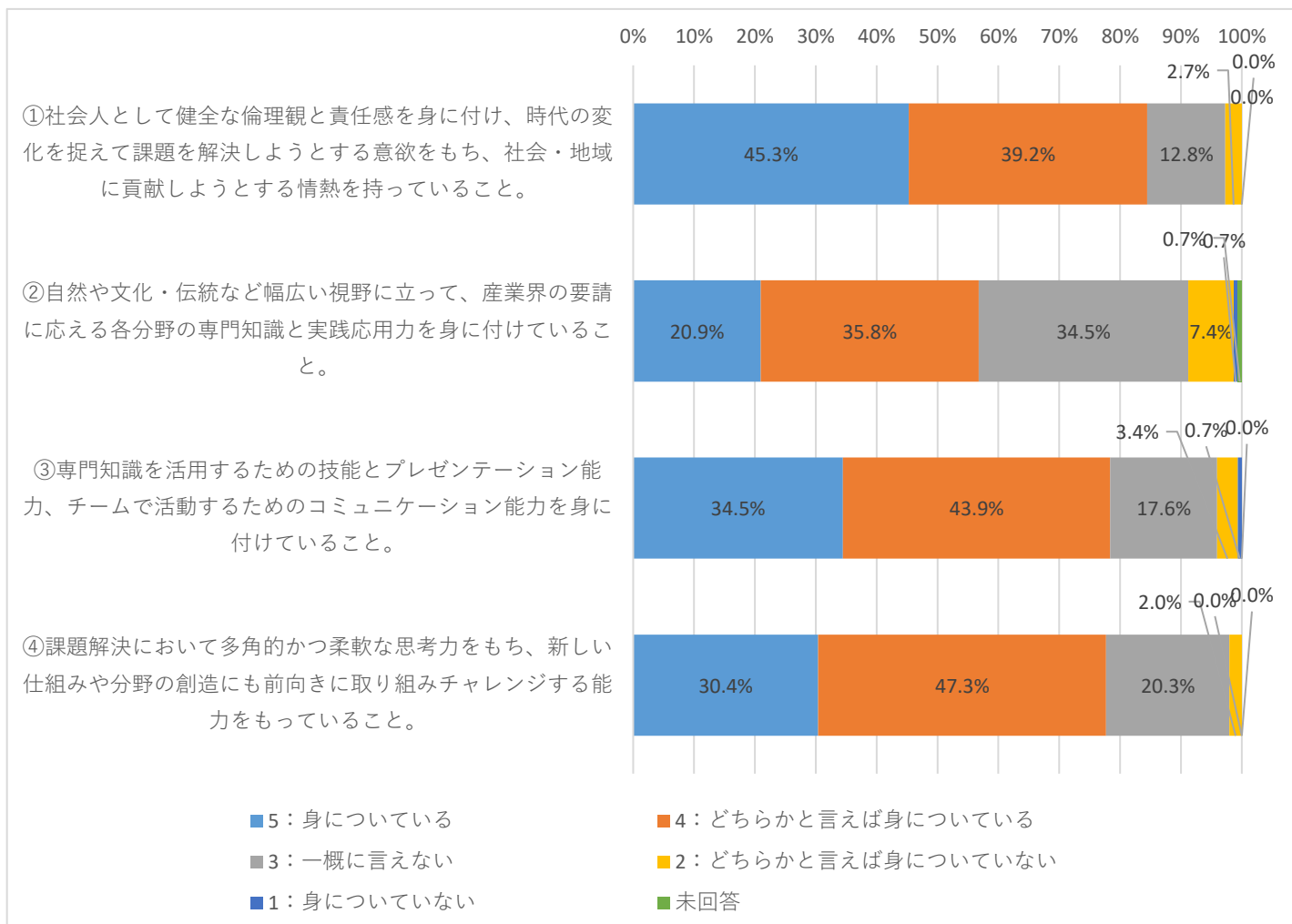
回答率：43.3%（調査企業数342社 回答企業数社148社）

目的：社会に出た卒業生の現状、評価及び社会の現場の意見を把握し、今後の教育内容の改善・改革をしていくため。

設問内容

1、日本文理大学では、次の①～④に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げています、本学の卒業生は、それらが身に付いていると思われませんか。（回答数148）

- ① 社会人として健全な倫理観と責任感を身に付け、時代の変化を捉えて課題を解決しようとする意欲をもち、社会・地域に貢献しようとする情熱を持っていること
- ② 自然や文化・伝統など幅広い視野に立って、産業界の要請に応える各分野の専門知識と実践応用力を身に付けていること。
- ③ 専門知識を活用するための技能とプレゼンテーション能力、チームで活動するためのコミュニケーション能力を身に付けていること。
- ④ 課題解決において多角的かつ柔軟な思考力をもち、新しい仕組みや分野の創造にも前向きに取り組みチャレンジする能力を持っていること。

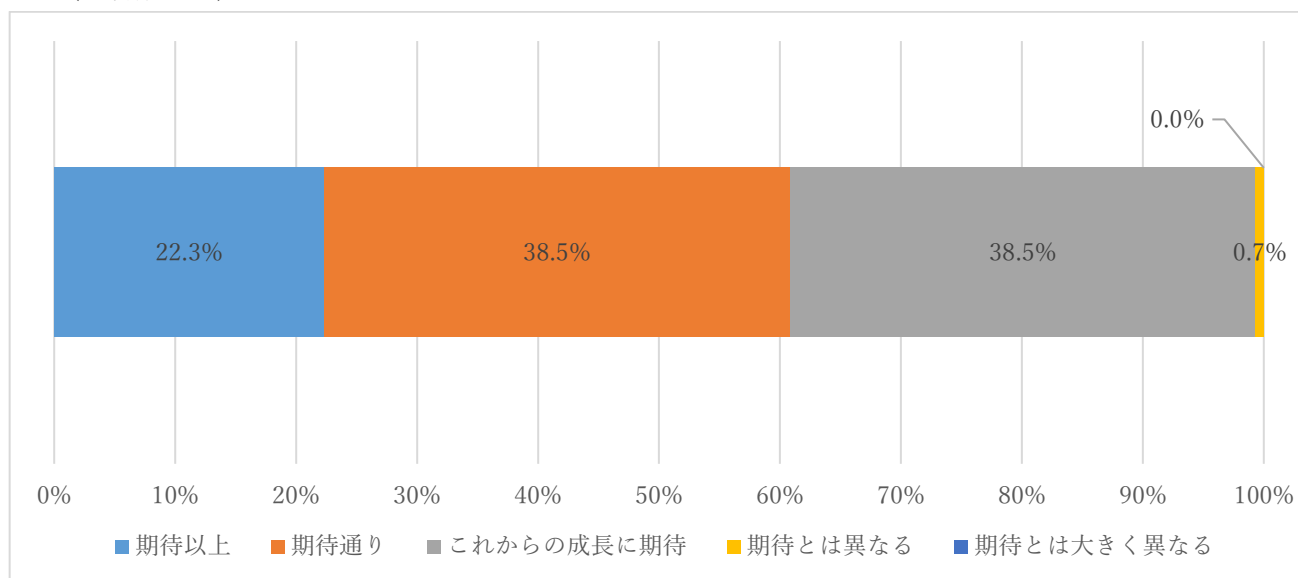


2、本学の卒業生のどのような点を評価して採用されましたか。(一部抜粋)

- ・コミュニケーション能力があり、必要な資格も有していたことから採用した。
- ・高い倫理感、使命感と未知の課題にも挑戦しようとする意欲
- ・バイタリティ、行動力、論理的思考 ・意欲的に取り組む姿勢と柔和な雰囲気
- ・協調性や大分県や地域の方への貢献意欲 ・謙虚で何事にも真剣に取り組む姿勢
- ・向上心があり若者ならではの思考力 ・仕事や業界に対する興味や探求心があった点
- ・社会人として責任感を身につけ、何事にも前向きに取り組む能力を持っている。
- ・真面目で素直、協調性が高い点
- ・専門科目の基礎的な教養を身につけており、それらを活かしてモノづくりに取り組むことへの意欲の高さを評価。

3、入社後の働きぶり等を総合的に判断され、該当する評価項目に○印をつけてください。

(回答数 148)



4、今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われますか。

《下記選択肢から5つまで選択してください》

- ①多文化・異文化に関する知識の理解
- ②人類の文化、社会と自然に関する知識の理解
- ③日本語と特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる
- ④自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析し、理解し、表現することができる
- ⑤ICTを用いて、多様な情報を収集・分析して適正に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる
- ⑥情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる
- ⑦問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる
- ⑧自らを律して行動できる
- ⑨他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる
- ⑩自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる
- ⑪社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行使しつつ、社会の発展のために積極的に関与できる
- ⑫卒業後も自律・自立して学習できる

⑬これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する能力

⑭新たな領域の創出へのチャレンジ精神

⑮目的に対する計画性（準備する能力）

⑯社会・地域の発展に寄与できる能力・想像力

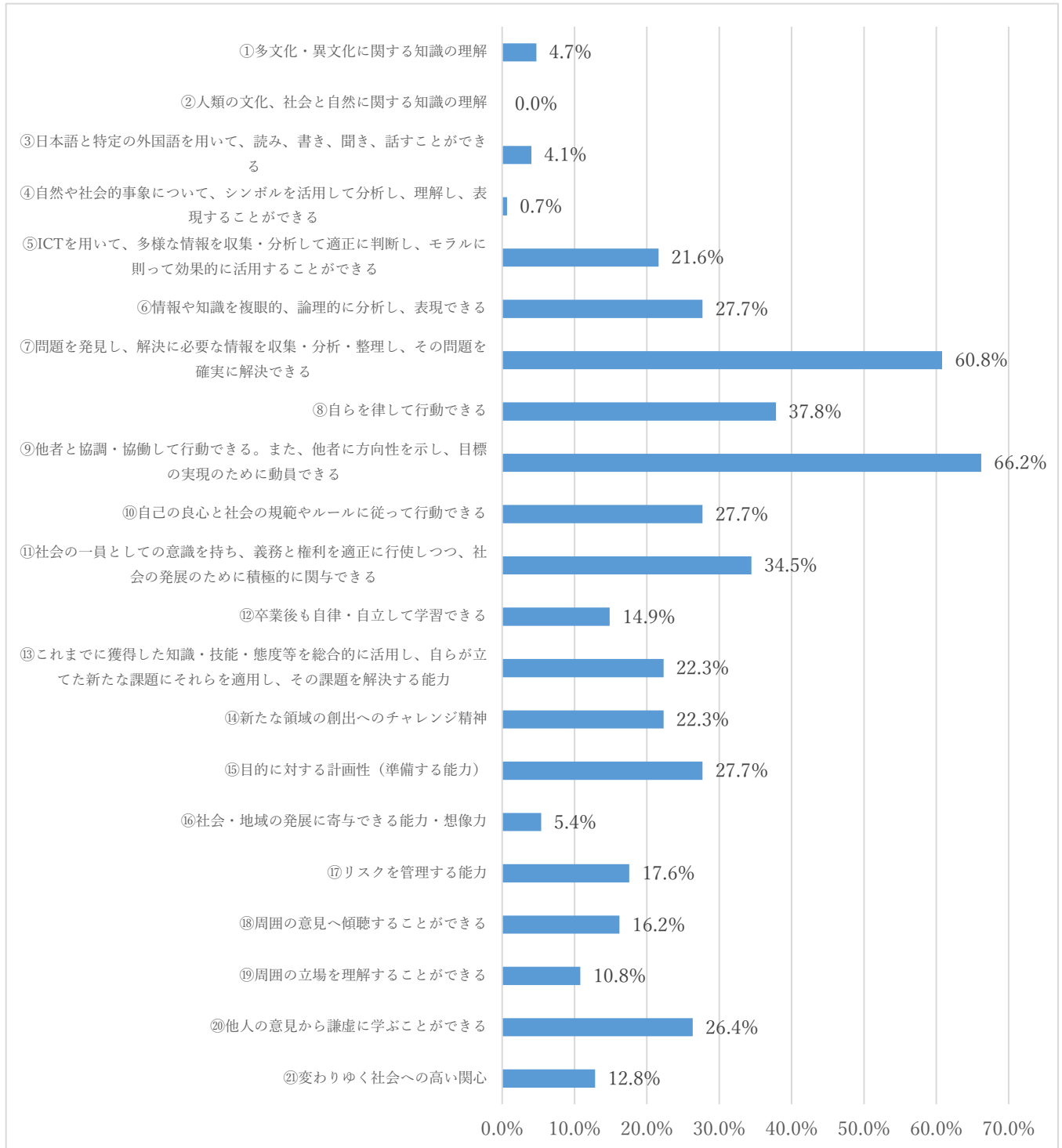
⑰リスクを管理する能力

⑱周囲の意見へ傾聴することができる

⑲周囲の立場を理解することができる

⑳他人の意見から謙虚に学ぶことができる

㉑変わりゆく社会への高い関心



5、日本文理大学の卒業生について、採用する以前はどのようなイメージを持たれていましたか。

(一部抜粋)

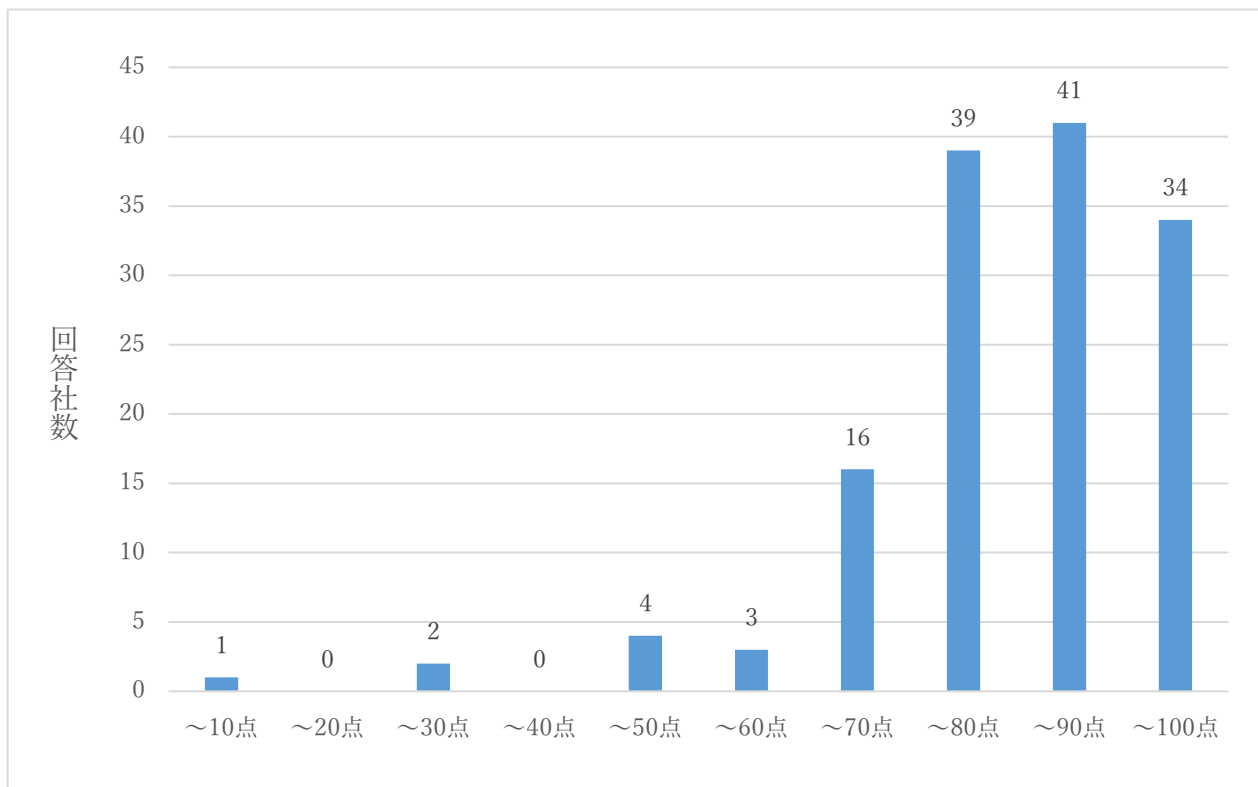
積極性に優れてコミュニケーションをとることに長けているイメージ
真面目で何事にも積極的に取り組むイメージ
スポーツが盛んで上下関係がしっかりしている
武道経験者を採用する機会が多いため、実直で努力家、忍耐力に長けている。
協調性、体力があり、自ら考えて行動することが出来る。
課外活動やボランティア活動に積極的に取り組んでいるイメージがあり、主体的に動くことができる。スポーツを通じた忍耐力が備わっている。
理系の人材輩出
時代のニーズに合わせて新しいことにチャレンジしているイメージ・スポーツ強豪校
地域に必要な人材を育成しているイメージ
自己中心、自信家が多いイメージ

6、日本文理大学の卒業生を採用して、イメージと異なる点、またイメージ通りだった点などありましたか。

(一部抜粋)

イメージ通り	イメージと異なる
礼儀の正しさと気配りができることはイメージ通りでした	仕事以外での地域貢献を期待していたが、今のところまだ発揮されていない感じがする。
イメージ通り真面目で積極的に取り組む学生が多い。	想定よりもコミュニケーション能力がある
チャレンジ精神・考え方・協調性等優れており、イメージ通りです。	業務内容の吸収力や協調性がイメージより優れていた
努力ができ、学習意欲のある方というのはイメージ通りでした。	土木を専門的に学ぶのではなく、建築も学んでいたことは意外な印象であった。
基礎教育から専門知識までが身につけていることはもちろん、コミュニケーション能力が高く、あらゆる人との協働が可能な方にご入社いただき、これからより活躍していただくのが大変楽しみです。	コロナ渦での大学生活だったこともあり、コミュニケーション不足を感じており、能力を十分発揮できていないのではないかと思います。報告連絡相談など、社会人としての基本を身につける、他者に興味を持つ、会社の一員として責任間を持つ事を早期に身につけられるよう育成していきたいと思っています。
専門性に長けており、新しい事を取り入れる姿はイメージ通りである。	仕事の覚えが悪く、社会人としての基礎的な能力がない。

7、採用された本学の卒業生に対し、現状の満足度を0～100点で評価してください。



平均 83.2 点。(未回答を除く 140 社)